



水産第300号
平成19年5月7日

国土交通省道路局長 様

水巻町長 矢野 繁 敏



中期計画の作成についての意見及び要望について（提出）

貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃からご厚情賜り厚く御礼申し上げます。

この度平成19年4月2日付国道企第114号において、依頼がありました標記の件については、別紙のとおり提出します。

今後の「中期計画」策定に反映願えれば幸いと存じます。

【意見】

1. 道路政策の重点化を進める上で特に優先度の高い政策について
近年いわれている、地方分権の時代にふさわしく、地域活性化となる物流のための都市や交通拠点を結ぶ道路整備の促進。
また、人に優しい道路整備の施策としてのバリアフリー対策の推進を優先政策として促進する必要があると思います。
2. 今後の道路政策におけるコスト削減、効率化の取り組みについて
町も同じ考え方ではありますが、やはり個別事業のスピードアップを図るスケジュール管理を徹底して行う。新たな建設や維持管理にかかるコストの削減が出来る工法の工夫や新技術を積極的に取り入れる必要があると思います。

【要望】

1. 水巻町内区間の国道 3 号線において、都市計画街路の一部に形状が概成区間（大方の幅員はあるが歩道が設置されていない）である箇所があり、今後の施行計画等を考慮していただきたく要望します。
2. 水巻町内を通る国道 3 号線は、町内を二分する形で横断しており、その近接地に JR 鹿児島本線が同じく横断しております。
町内北部地域の方々は歩道橋又は横断歩道を利用し国道 3 号線を横断して通勤、通学に水巻駅を利用しております。
しかしながら、横断歩道通行には短時間での歩行が必要であり、高齢者や幼児等には非常に利用しにくい状況であります。
歩道橋を利用すれば安全ですが、かなりの階段の昇り降りが必要となります。また、その歩道橋もかなり劣化している状況です。
つきましては、意見にも述べさせていただいた優先的政策としてのバリアフリー対策の一環として、歩道橋の改築と合わせてエレベーター等の設置をしていただきたいと要望いたします。
3. 水巻町内における国道は短距離であり、現時点での渋滞はさほどではありませんが、北九州市の黒崎地区の交通渋滞は慢性化している状況であります。
現在バイパス工事も着手されており、近年中に解消されると思われますが、最優先での進捗を図っていただきたく要望いたします。